

陸前高田で「絆の音色」



8月のコンサートに向けてリハーサルに励む滝沢さん(左)ら。高岡市中田コミュニティーセンター

射水と現地の音楽家ら

コンサートは、射水市青井谷(小杉)のシンセサイザー奏者、滝沢卓さん(53)が中心となって企画。滝沢さんは以前に陸前高田で開かれたコンサートに出演した縁で、現地の音楽家と交流があった。大震災後は、NPO法人いみず市民メディアの一員として

支援物資を届ける活動で、活動を続けていた。この日は、陸前高田市からギターの岩崎玲一さん(58)とドラムの大泉善裕さん(60)、ベースの村上明さん(43)が来県。滝沢さんやウインドアンサンブル「二期一会」のメンバーらとともに、滝沢さんが

作曲した復興応援ソング「TAKATAMI RAI」などのリハーサルに取り組んだ。岩崎さんによると、大震災から半年近くは「どもコンサートどころではない」という気持ちだったが、滝沢さんの「音楽で被災地の復興を応援したい」という熱意にほだされたという。岩崎さんは「復興には時間がかかるが、音楽を通し

て元気を取り戻したい」と意気込んでいる。

コンサートは8月25日午後6時から陸前高田市第二中学校体育館で開く。問い合わせはいみず市民メディア、電話0766(56)0793。

射水市と東日本大震災で被災した岩手県陸前高田市の音楽家らが8月25日に陸前高田市で開く「ふれあいの音コンサート2012〜絆〜」の合同リハーサルが1日、高岡市中田コミュニティーセンターで開かれた。両市の音楽家ら約40人が参加し、被災者の心に響く演奏を目指し練習に励んだ。

来月演奏へ合同リハ

北日本新聞 2012年7月2日(月)